

広報

はちおうじの教育

10.15

2014(平成26年)
No.80

～あふれる元気 かがやく心 仲間とともに はばたけ未来へ～

みんなで育てるはちおうじっ子



～ペットボトルロケットを飛ばそう～

空高く飛び上がるペットボトルロケットを見つめる子どもたち。愛宕小学校の放課後子ども教室では、保護者や地域の大人が、子どもたちの遊びを見守っています。

ひとりで悩まないで!

保護者の皆さん

総合教育相談 ☎664-6949

小中学生の皆さん

子ども電話相談 ☎664-3665

毎週月曜日～金曜日(祝・休日を除く)
午前8時30分～午後5時

24時間
受付

東京都いじめ相談ホットライン

☎03-5331-8288

全国统一ダイヤル

☎0570-0-78310

※PHS、IP電話の場合は、東京都の相談機関の電話番号にかけてください。 なやみ言おう

メロディーが聞こえたら
子どもたちの見守りにご協力を

子どもたちの下校を見守るきっかけづくりとして、松任谷由美さんの「守ってあげたい」を午後2時に防災行政無線で放送しています。

平成27年4月 中核市八王子が誕生

まち この地域みんなの力で

地域とのつながりの希薄化や、親が身近な人から子育てを学んだり助け合ったりする機会の減少など、子育てや家庭教育を支える地域環境が大きく変化しています。わが地域まち八王子では、学校と家庭・地域が連携し協働しながら、地域社会で未来を担う八王子の子どもたちの豊かな学びと成長を支えています。

問い合わせ 学校教育政
策課 ☎6207403、
☎6278811（入）

一日のはじまり、「おはよう」から

長期間の休み明けは、あいさつなどの習慣がおろそかになりがち。長沼小学校では、新学期の始めの1週間に、地域の青少年対策地区委員会の方と一緒に、長沼駅前であいさつ運動を実施しています。通学や通勤のために駅を利用する

地域の方や、登校する同小学校の児童に向かって「おはようございます」と元気にあいさつ。皆の顔に笑顔が広がります。先生や友達と一緒に自然に行う習慣として、あいさつを身につけています。



▲「おはよう」と笑顔であいさつ

身近な地域を知る、つながる



▲商品の1つ1つに、お客様を思いやる心がこめられています

第二小学校では、3年生が地域の商店街のさまざまな店舗を訪れ、どのような仕事をしているのか見学します。そして、店の歴史や売れゆきの良い商品などについて取材。自分たちが住む地域にはどのような人が住み、どのような暮らしをしているのかを知ること

で、地域社会の一員としての自覚が育ちます。

お店の方は「商売を通して、人の役に立つ」ということがどういふことを学んでほしい」と話します。地域全体が子どもたちの学びを支える場となっています。

見守ってくれる人がいる、がんばられる

浅川中学校では、英語と数学の放課後学習会を週に2回ずつ実施しています。英語の学習会「Eステップ」では、地域に住む、海外赴任経験者や元英語教師など、英語が堪能な方々がボランティアとして生徒を指導。そのひとり、三宅康太さんは「自分の経験を生かすことで、子どもたちが

少しでも英語を好きになるきっかけとなればうれしい」と話します。一人ひとりに寄り添うことで、子どもは安心して勉強することができ、こうした取り組みは、主体的に学習する習慣が身につくきっかけとなり、子どもたちの学ぼうとする意欲が育ちます。



▲学習を見守るあたたかいまなざしが、ステップアップを後押し

命の大切さを伝えよう



子どもは愛情をたくさん注がれることで、自分のことを大切に感じ、他人を思いやることができるようになります。

親子の会話を大切にしよう

子どもは家族との会話の中で、声や表情から相手の気持ちを感じとり、理解できるようになります。食事やくつろぎの時間に、子どもと今日あったことなどを話しましょう。



家庭で話そう、考えよう



考えよう 家族みんなで スマホのルール

私たちは子供たちの情報モラル育成に取り組みます
八王子市教育委員会 × 文部科学省

携帯・スマホのルールを決めよう

情報収集や友達との連絡手段として便利であり、子どもたちの生活において身近な携帯電話やスマートフォン。一方で、相手の顔が見えないため、トラブルの原因にもなっています。もう一度使う際のルールを家族で話し合ってみましょう。

八王子市の家庭教育8か条を活用して、はちおうじっ子を育てよう

詳しくは、市のホームページをご覧ください。

中央図書館は平成27年1月で満30歳になります。図書館の歴史は、そのまま、はちおうじっ子の成長の足跡とも言えます。これからも、学校や地域の施設との連携、市民参加の事業、新しい環境に対応した情報提供など、市全体でサービスを展開していく「読書のまち八王子」を推進し、はちおうじっ子と共に成長していきます。 **問い合わせ 中央図書館** (☎664・4321、☎ 662・2789)へ

一日図書館員(体験学習) 平成13年～



▲窓口で資料の貸出しを体験 (川口図書館)

夏休みの小・中学生向け体験学習を3つ用意しています。小学1～3年生には、図書館の書庫や仕事の様子を見学する「としょかんたんけんたい」、小学4～6年生には、図書館員になって1日のいろいろな仕事を体験する「一日図書館員」、中学生には、図書館の仕事をお手伝いする「中学生ボランティア」があります。中でも「一日図書館員」は、大人になるまで待たなくても図書館員になれる貴重なチャンスです。図書館が、どんなしくみで開館しているのか、体験して初めて分かることがたくさんあるはず。毎年、夏休みが近づく時期に「広報はちおうじ」などで募集していますので、ぜひお申し込みください。

いつでも、どこでも、本はともだち。



はちおうじ
読書のまち八王子

るりちゃん誕生
シンボルマーク
(10月27日)
はちおうじ読書の日

インターネット予約 開始
中央図書館北野分室 開室

H13.7 H14 H15.1 . . H18.7 H18.10 . . H20.4

平成14年～

対象に学級文
1クラスあ
れ選んでい
できます。今
り、5年前の
す。的確に要
きます。



いるようす

ブックスタート(3～4か月児健診時での絵本などの紹介) 平成20年～

ブックスタートは、赤ちゃん
と過ごす時間の中に、絵本を通
して心ふれあうひとときを持っ
ていただくことを目的とした取
り組みです。図書館員とボラン
ティアが、3～4か月児健診の
待ち時間におじゃまして、保護
者の方と一緒に、赤ちゃんのさ
まざまな表情を見ながら、絵本
をひらく時間の楽しさを体験し
ていただいています。また、これ
からの子育てに役立てていただ
けるよう、絵本や子育て情報
冊子の入った「ブックスタート
パック」もお渡ししています。保
健所、東浅川保健福祉センター、
南大沢保健福祉センターで実施
しています。



▲ブックスタートのようす
(南大沢保健福祉センター)

▶ブックスタート
パック



はちおうじっ子と育った 図書館の30年

中央図書館 開館

おはなし会(読み聞かせ) 昭和60年～

おはなし会は、子どもたちが「本を読むこと」に出会い、本と親しんでいただくため、北野分室を除く各図書館で開館当初から開催しています。図書館員やボランティアが絵本のページをめくりながら読み進めて、子どもたちは本の世界をたっぷりと楽しむことができます。おおむね小学生までを対象に年齢別に3クラスに分けていますので、子どもに合った内容のおはなしを聞くことができます。紙芝居や手遊びなどもあり、想像力をフル回転させて、テレビとは違った楽しさを体験できます。開催日など、詳しくは図書館のホームページ「こどものページ」、「きっずカレンダー」をご覧ください。

▶おはなし会
(中央図書館)



◀七夕おはなし会
(南大沢図書館)

南大沢図書館 開館

川口図書館 開館

生涯学習センター図書館 開館

S60.1

H8.10

H9.4

H11.10

S…昭和 H…平成

地域文庫(八王子子ども文庫 連絡協議会の活動) 昭和47年～

▶まつたけ文庫(恩方西学童保育所内)



「八王子子ども文庫連絡協議会」は昭和47年に設立され、本年度で活動42年目となりました。中央図書館よりも古くから「子どもたちに本を手渡す」活動をしてきたことになり、現在は市内に6つの会員文庫があります。子ども文庫は、おはなし会(読み聞かせ)や手作り工作などのイベントの機会を通して、一人ひとりの子どもたちに本を手渡すことに努めています。「おもしろい本なあい?」「この本の続きはありますか」という子どもたちの元気な声が私たちのエネルギー源です。

して、一人ひとりの子どもたちに本を手渡すことに努めています。「おもしろい本なあい?」「この本の続きはありますか」という子どもたちの元気な声が私たちのエネルギー源です。

学校支援(学級文庫や学習用の資料の貸出し) 平

子どもたちに本と親しんでもらえるよう、小・中学校を文庫や調べ学習用の資料を貸出しています。学級文庫用にはたり30冊、調べ学習用にはテーマに沿った資料をそれぞれです。先生が学校専用のホームページから予約することが年度は8月末までの5か月で10,284冊を貸出して平成21年度の同期間と比べると約4.2倍に増えてい望に答えられるように、これからも学校との連携を深めてい



▲調べ学習用資料の一例



▲選書してし

図書館まつり

平成22年～

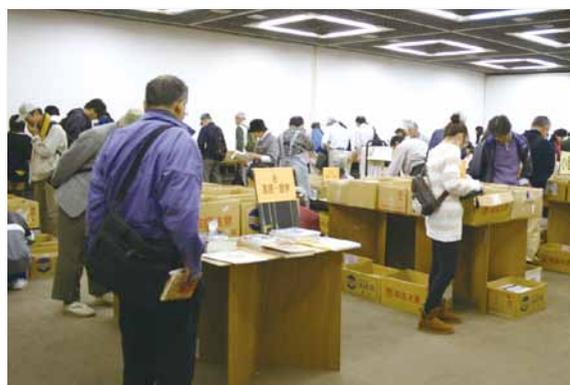


◀手づくり絵本体験
(中央図書館)

読書に対する理解や関心を高めるため、10月の「読書週間」に合わせて「図書館まつり」を毎年開催しています。保存期限の過ぎた雑誌や古くなった本の配布、朗読会や講演会などのイベントを通して、読書への興味や関心を深めていただいています。中でも、図書館を中心に活動されているボランティア団体の協力で行われるさまざまな体験コーナーでは、普段の活動成果の展示に加え、本の修理や簡単な本の作り方などを体験することができます。子どもから大人まで楽しめる内容になっています。今年は10月31日から11月16日までの間、いちょう祭りと時期を合わせて開催します。ぜひご参加ください。期間中に開催されるイベントなど、詳しくは、「広報はちおうじ」や「図書館報らいぶらりい」10月1日号をご覧ください。



▶朗読会(中央図書館)



◀本のリサイクル(中央図書館)



「読書のまち八王子」は、「いつでも どこでも 本はともだち」をスローガンに、子どもたちが本と親しんで育って行くまち、生涯にわたって本が身近にあるまち、そんなまちにしていく指針のことです。これを実現するために推進連絡会議を発足して、市民の皆さんからも委員を募り、アイデアを出し合って事業を展開しています。これまで、住民団体との協働による中央図書館北野分室の開室、小・中学校への支援強化などを行ってきました。これからも行政や民間などの垣根を越えて「読書のまち八王子」を実現していきます。

読書のまち八王子

平成16年～

読書のまち八王子推進連絡会議委員からのコメント



【小平 有紀 委員】

みんながもっとわくわくできる図書館にしていくにはどうしたらいいか?そんな思いで市民委員として参画させていただいています。図書館は本を借りるだけと思われがちですが、おはなし会や子ども向けの教室などもあります。体験型の楽しい催しを増やして、情報を分かりやすく届けていけたらと思います。



【三塚 久美子 委員】

図書館の魅力や可能性を探って、皆さんにアピールしていくということに、市民委員として大きな関心を持ちました。皆さんに興味を持ってもらえるような催しや情報発信の場を増やしていくために、市内のさまざまな団体や施設と連携を深めて、読書活動を広げていく計画づくりの力になればと思っています。

第11回 生涯学習フェスティバルを開催

市では、市民の皆さんが生涯学習活動への関心を高め、学びを通してつながり、交流が活発になることをめざしています。

八王子市生涯学習プランにおける基本理念「市民と地域が主役の生涯学習」この街で、まなぶ、いかす、つながる」の実現に向けた取り組みの一環として、生涯学習フェスティバルを毎年開催。昨年は40を超える団体が参加し、当日



▲子ども体験コーナー「木工教室」

は延べ6千人以上の方が来場しました。今年で11年目を迎え、参加団体が日ごろの学習活動の成果を発表します。

参加団体の活動内容は文化・芸術、レクリエーション、ボランティア活動、地域活動などさまざま。今年のテーマは「広げよう！学びの輪 つなげよう！出合いの場」。ダンスや楽器の演奏などの発表のほか、書道・お茶などの体験教室や、陶芸・手芸などの作品を展示します。このほかにも、リサイクル書籍や雑誌の配布、子ども体験コーナー、館内スタンプラリー、スポーツ吹矢体験など、子どもから大人まで一日中楽しめる催しを多数実施します。また当日は、学習活動やサークル活動に関する相談窓口、図書館における生涯学習関係図書の特設展示などのコーナーも設け、これから何かを学びたい方を支援します。

日時 平成26年10月18日(土)午前10時～午後5時
会場 クリエイトホール
申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 生涯学習政策課
0622007334、0622088554(入)

知っておきたい八王子の歴史

外国との交流を唱えた千人同心

2020年に開催される2度目の東京オリンピック・パラリンピック。50年前の東京大会では、本市で自転車競技が行われ、海外の方との交流が盛んに行われました。ところで、鎖国をしいた江戸時代に海外諸国との交流の必要性を説いた千人同心がいたことをご存知でしょうか。

18世紀後半、ロシアの接近を心配した幕府は、北方の警備を強化していました。こうした状況の中、千人同心の松本斗機蔵(まつもとときざう)は、海外事情に強い関心を持ち、八王子を訪れた北方探索の第一人者の最上徳内(もがみとくない)から、最新の情報を入手するなど、知識を深



▶斗機蔵が眺めて思いをはせた両半球世界図

め、著書『猷序微衷(けんきんびちゆう)』を記します。斗機蔵は、国防の大切さを訴えながらも、和親外交と交易問題を具体的に提言。「西洋諸国と積極的に付き合うべき」というその主張は、当時の外交政策の一大転換を求めた注目すべきものでした。また、モリソン号が江戸湾(東京湾)に來航するとの情報を得た斗機蔵は、幕府に打ち払いの強硬策をやめるよう意見書を提出。千人同心の組頭という地位でありながら、海外に視野を広げて見識を高め、幕府への提言を行った彼の業績は、特筆すべきものです。そして、斗機蔵が唱えた外国との交流という思想は、オリンピックやさまざまな場面で海外の皆さんと交流してきた私たちに脈々と受け継がれているのではないのでしょうか。

郷土資料館では、特別展「幕末の八王子」を開催中です。開国にゆれる当時の状況を資料で紹介しています。

問い合わせ 郷土資料館
0622089399、0622059109(入)

11月10日から14日まで 地産地消WEEK

旬の地場野菜を給食で

都内1位の農業生産高を誇る本市では、学校給食でも年間を通して地場野菜を利用しています。住んでいる地域で採れた「旬の野菜」は、折々の季節を元気に過ごす体をつくりまします。「地産地消WEEK」では、給食を通して児童・生徒に市の農産物や旬の食材、生産者への感謝の気持ちなどを伝える取り組みを行います。

小学校では地場野菜たっぷりの和食献立「はちくん御膳」を提供。給食時に農家の方の声や、栄養士による5分間指導などで地産地消の良さを学びます。中学校でも地場野菜を使用した献立を取り入れて、掲示物、献立表などで生徒や家庭にその良さをお知らせします。

食への物のおいしいこの季節。子どもと一緒に地場野菜を使ったお弁当を作ってみてはいかがでしょうか。中学校給食は、冷ましてもおいしく食べられるように考えています。作り方など、市のホームページで紹介していますので、お弁当作りの参考にしてください。



はちおうじ食育キャラクター「はちくん」

問い合わせ 保健給食課 ☎
620・7331、FAX 627・
881・3

教育委員会の動き

5回の会議を開催

平成26年7月から9月まで定例会を5回開催しました。八王子市奨学審議会委員の委嘱についてなど、議案はすべて可決。定例会の内容や開催日程など、詳しくは市のホームページをご覧ください。また、定例会は公開しています。傍聴を希望される方は、当日、直接会場にお越しください。

今後の定例会開催日程(予定)

日時	会場
10月22日(水) 午前9時～	市役所議会議事室 棟第3・4階委員会室
11月12日(水) 午前9時～	市役所本庁舎 で開催
11月26日(水) 午前9時～	
12月10日(水) 午前9時～	

教育委員の就任など

平成26年9月30日に任期満了となった小田原榮委員が市議会の同意を得て再任、10月1日に開催された定例会において、委員長に再選されました。また、委員長職務代理者に金山滋美委員が指定されました。

問い合わせ 教育総務課 ☎
620・7323、FAX 627・
881・1

教科書採択結果

市立小学校の教科書が決定

平成27年度から市立小学校で使用する教科用図書(教科書)が、26年8月20日開催の第9回教育委員会定例会にて採択されました。採択された教科書は、左表のとおりです。

採択結果一覧

教科	種目	書名	発行者名
国語	国語	国語	光村図書出版(株)
	書写	新編 新しい書写	東京書籍(株)
社会	社会	新編 新しい社会	
	地図	新編 新しい地図帳	
算数	算数	新編 新しい算数	(株)新興出版社啓林館
理科	理科	わくわく理科	東京書籍(株)
生活	生活	新編 新しい生活	教育出版(株)
音楽	音楽	小学音楽 音楽のおくりもの	日本文教出版(株)
図画工作	図画工作	図画工作	東京書籍(株)
家庭	家庭	新編 新しい家庭	
体育	保健	新編 新しい保健	

問い合わせ 指導課 ☎620・
7405、FAX 627・881・1

夏休みの部活動

全国大会で活躍

夏休み期間中、市内の中学生が全国大会で活躍し、優秀な成績を収めました。

種目	種別	順位	学校	学年	選手名	所属
柔道	男子個人戦(90kg超級)	3位	第六中	3年	戸高 竜之介 さん	
	男子走り幅跳び	準優勝		3年	井上 大地 さん	
陸上	男子200m	6位	打越中	3年	井上 大海 さん	
	男子110mハードル	5位		3年	松尾 花 さん	
	女子四種競技	7位		3年	五十嵐 愛依 さん	
水泳	女子400mメドレーリレー	7位	陵南中	3年	齊藤 涼夏 さん	
				2年	田中 乃愛 さん	
				2年	比留間 那月 さん	

問い合わせ 指導課 ☎620・
7405、FAX 627・881・1

